

# 平成 28 年度 授業および授業素材としての映像録画支援

## 1. 概要

e-Learning センターでは、e-Learning コンテンツ作成支援の一環として、授業や講演会等の映像録画支援を実施しております。

映像撮影及びコンテンツ作成に対して、支援額に上限を設けない種目(A)と、支援額に上限のある随時受付型の種目(B)の2つの種目で支援します。講義を撮影して PowerPoint と組み合わせたコンテンツ化から、複雑な編集や撮影まで、様々な形態の支援を行いますので、詳細は e-Learning センターにご相談ください。

なお、今回の募集は、本事業を年度当初から開始できるようにするため、新年度予算確定前に始めるものです。昨年度と同規模の予算を要求中ですが、予算配分の状況によっては、内容に変更があり得ることをあらかじめご承知おきください。

## 2. 支援内容

### 2-1. 映像録画

#### ①講義室・会議室での授業・講演のライブ記録、スタジオでの記録等

- ◇ 外部業者への委託は、1 コマ 90 分、カメラ 1 台で 50,000 円が目安となります。(交通費込み)
- ◇ 映像録画の外部業者への委託以外に映像録画用の機材を貸し出すことも可能です。【別表1参照】
- ◇ また、機材の貸し出しを行った上で、実際に映像録画作業を行う学生等の補助者の経費を、本支援費から支出することも可能です。(ただし、機器操作指導は、各教員で行ってください)

#### ②教室外・学外での実習・演習の記録等

- ◇ 外部業者への委託は、1コマ90分、カメラ3台で100,000円が目安となります。(交通費込み)
- ◇ 機材の貸し出しや補助者の経費は①と同様です。

### 2-2. コンテンツ作成支援

投影画面との組み合わせ、複数カメラを用いた録画映像の分割画面での組み合わせ等

- ◇ コンテンツ作成作業は、学生等の補助者が行うか、外注業者に依頼することになります。
- ◇ 学生等の補助者が行う場合は、その経費を本支援費から支出可能です。補助者の選出は申請者自身で行っていただきます。補助者が、コンテンツ作成用機材【別表1参照】を利用する際には、e-Learning センターで基本的操作方法を紹介し、必要に応じてアドバイスします。
- ◇ 外部業者に依頼する場合は、撮影時間 90 分、パワーポイント等投影画面との組み合わせで 10,000 円程度かかりますが、本支援費から支出します。ただし、複数カメラでの記録や複雑な編集等の追加料金は、申請者の教育研究経費等からの支出をお願いする場合があります。

## 3. 支援種目及び応募方法・応募期間

A : 「2. 支援内容」の全て。応募期間は平成 28 年 2 月 26 日 (金) まで。

- ◇ 記入フォームに必要事項を記入のうえ応募してください。  
<https://goo.gl/3xYuyP>
- ◇ 撮影時期が未定であっても、事前の打ち合わせも考慮しまして、今回ご応募ください。

B : 「2. 支援内容」のうち経費が 50,000 円まで。平成 29 年 2 月上旬まで随時受付ます。

- ◇ 前期後期各1回までを原則とします。それ以上の支援については、種目 A への応募をおすすめします。
- ◇ 応募内容を下記メールアドレスにご連絡ください

e-Learning センター ICT 活用支援部門

メールアドレス: [elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp](mailto:elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp)

## 4. 選定方法と選定基準

### 4-1. 選定方法

- ◇ 「支援種目A」については、e-Learning センター運営委員により選定を行います。

#### 4-2. 選定基準

- ◇ eALPS 等で公開し教育に活用するコンテンツ作成の一環としての録画であること。
- ◇ より多くの学生および教職員の利用が見込める内容のもの。(優先順位は学生)
- ◇ 先進的な取り組みのもの。
- ◇ 映像録画支援への配分を優先し、予算の範囲内でコンテンツ作成支援へも配分する。

#### 5. 問い合わせ先

e-Learning センター ICT 活用支援部門

メールアドレス:[elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp](mailto:elcenter-rokuga@shinshu-u.ac.jp)

#### 6. 注意点

- ① 今回の募集では、予算額の半分程度を予定しています。後期分(9月中旬以降に撮影開始)の第2次募集も予定していますが、今回の応募も可能です。
- ② 応募件数が多い場合はより多くのものに配分を行うため全額を負担できない場合があります。
- ③ 応募者への経費配分は行わず、e-Learning センターから外部業者や補助者へ直接支払います。
- ④ 著作権や肖像権に関しては、各教員で責任をもって許諾等の手続きをお願いします。e-Learning センターでは確認を行いません。
- ⑤ 手続きの都合上、録画時期は平成 29 年 2 月 19 日(金)までとします。

#### これまでの支援事例

「eALPS 教職員サイト」に、支援対象となる映像録画及びコンテンツ作成の実例集を掲載しました。

ACSU にログイン後、左側メニューの「eALPS 教職員用サイト」から、「映像録画支援」にアクセスしてください。はじめてアクセスする場合は、「コースの検索」で「映像録画支援」を検索していただき、コースに登録するとアクセス可能になります。

##### (1) 撮影した動画を編集したコンテンツ

- ◇ 芸術コミュニケーション基幹演習Ⅷ、地質科学、老年看護学実習Ⅱ、初等家庭科指導法基礎、血液形態検査学実習、血栓止血検査学実習、臨地実習

##### (2) 撮影した動画を PowerPoint と組み合わせたコンテンツ

- ◇ 授業録画…心理学調査法演習、教育実習事前・事後指導、生活科指導法基礎、教育臨床入門、キャリアとしての公務員
- ◇ 講演会録画…テニユアトラック普及・定着事業、日本地質学会学術大会・市民講演会、子どものこころ診療部セミナー
- ◇ スタジオにて…教育実習事前・事後指導

\* 下線を付した事例は、eALPS 「映像録画支援」 コースにてコンテンツの一部を紹介させて頂いております。

種類	品名	型番	ソフトウェア	持ち出し	備考	場所
デジタルHDビデオカメラレコーダー	SONY ハンディカム	HDR-PJ630V		可	ELセンター2012予算	教育
デジタル一眼レフカメラ	Canon EOSKiss X2	DS126181		可	ELセンター2008予算	教育
デジタルHDビデオカメラレコーダー	SONY ハンディカム	HDR-500		可		松本
デジタルHDビデオカメラレコーダー	SONY ハンディカム	HVR-A1J		可		松本
レンズ交換式デジタルHDビデオカメラレコーダー	SONY ハンディカム	NEX-VG20		可		松本
レンズ交換式デジタルHDビデオカメラレコーダー	Canon HD	XF-100		可		松本
ビデオ編集・コンテンツ作成用P C	Prime Magnate HX DOSPARA		・Windows7 ・EDIUS6 ・PRESENTER STORM Maker ・Tech Smith Camtasia Studio	不可	ELセンター2011予算	教育
ビデオ編集・コンテンツ作成用P C	Dell Optiplex 990		・Windows7 ・Adobe Pro CS5.5	不可		教育
ビデオ編集・コンテンツ作成用ノートP C	HP Pavilion Notebook PC dv6 Premium		・Windows7 ・EDIUS Neo3 ・PRESENTER STORM Maker ・Tech Smith Camtasia Studio	可	ELセンター2010予算	教育
ビデオ編集・コンテンツ作成用ノートP C	HP Pro Book470G2		・Windows8 ・Adobe Pro CS6J ・Tech Smith Camtasia Studio	可	ELセンター2014予算	教育
ビデオ編集・コンテンツ作成用ノートPC	iiyama W35xSTQ_370ST		・Windows7 ・PRESENTER STORM Maker ・Adobe CS6 MC	可		松本
三脚	SONY	VCT-870RM		可	4台	松本
三脚	SONY	VCT-RG11RMB		可	2台	松本